



愛知長久手ロータリークラブ

2019-20

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 中川清子 幹事 伊藤 真 会報 奥野悦弥

Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



ロータリーは世界をつなぐ



本日 第 759 回 2019 年 9 月 24 日(火曜日)751 号

青少年交換留学生歓迎会



木曾路 東名店

前回 第 758 回例会 2019 年 9 月 11 日(水曜日)記録



大歓迎 ガバナー公式訪問

<出席報告>

員 総 数 17名

出 席 者 9名

出 席 率 52.94%

前々回補正出席率

82.35%

<会長挨拶>



瀬戸RC会長 加藤 定江君

皆様こんにちは。瀬戸RC会長の加藤定江でございます。宜しくお願いします。

瀬戸RCは60周年を迎えました。昭和34年の8月26日に創立致しました。そして9月11日に国際ロータリーに正式に加入。その後第1回の例会は9月23日に瀬戸商工会議所ではなくて瀬戸信金の会場で行われました。まさしく今日は9月11日で瀬戸信用金庫の会場でございます。この記念すべき時にガバナーをお迎えしましてこのような会場で4ロータリークラブで例会をするのは大変名誉なことと感謝を申し上げたいと思います。私共が創立しました今から60年前にある新聞に瀬戸RCの紹介が載りました。当時の新聞にロータリーとはこういう所という紹介に、会員は四つのテストをしっかりと理解して、それを自ら職業奉仕として遂行していく。そして国際的な友好を進めていくというのが載っておりました。そのような脈々と続く瀬戸ロータリークラブ。このように皆さんと記念すべき時にお会いできたことを感謝申し上げたいと思います。そして会長挨拶とさせていただきます。



尾張旭RC会長 加藤 清久君

皆さんこんにちは。尾張旭RCの本年度の会長の加藤清久でございます。どうぞ宜しくお願いします。本日は伊藤ガバナーようこそお越し下さいました。本年度の尾張旭RCはガバ

ナー補佐を出しまして今まで皆様にもご協力を頂いており、ありがとうございます。今回はIMもありますのでぜひ宜しくお願いしたいとまずもってお願いする次第でございます。

さて来年度は私共尾張旭 RC は創立 50 年を迎えることになりました。橋渡しの年度であり、大きな事業はできませんが、何とか一生懸命頑張ってクラブを良いクラブにしようと頑張って来ました。結果はどうやら見えてきたなあと考えており、50 周年には良いクラブにして素晴らしい 50 周年記念にしたいなと考えております。さてロータリーはクラブが原点でございます。クラブが良くなければ世界のロータリークラブもありませんし、クラブを強化することが一番大事だと私は考えております。瀬戸 RC の先輩の言葉を思い出します。「頑張らないかんぞ」と 20 年前に言われました。まさにその通りでございます。クラブを強化して良いクラブを作り一生懸命。4RC のクラブにしていけたらと考えております。いろいろガバナーにご協力いただきまして宜しくお願い致します。そういうことで挨拶とさせていただきます。



瀬戸北 RC 会長 荒井 康夫君

改めまして皆さんこんにちは。瀬戸北 RC の会長をさせていただきます荒井康夫でございます。本日はガバナーにお越しいただきまして宜しくお願い致します。本日のガバナー訪問に対しまして地区方針を読み直させていただきました。伊藤ガバナーは少子高齢化による人口の減少、急速に進む非連続的な技術進歩に大きく影響されることが懸念されること、社会変化への対応力の違いということで、組織の持続可能性による多様性と柔軟性が重要。ロータリークラブの社会的変化の対応に知的多様性と革新的柔軟性というキーワードを示されました。ロータリークラブそのものの既成概念を受け入れる多様性と柔軟性でロータリークラブを成長させることが必要だと考えております。当クラブでは会員減少が大きな課題です。出席しやすい例会、あるいは職業奉仕のあり方についてクラブ戦略会議を通して会員全員で考えて行きたいと考えております。

人口 13 万程度の瀬戸市で 2 つのロータリークラブがあり、その中でも会員増強、なかなか難しい状況ですが、何とかしなければと考えております。以上で会長挨拶とさせていただきます。



愛知長久手 RC 会長 中川 清子君

皆さんこんにちは。私は愛知長久手 RC の本年度の会長を仰せつかりました中川清子と申します。今、私共の会員は 17 名で皆、フルに頑張ってロータリー活動をしておりまして、その活動例を 1 つ申しあげたいと思います。私の本年度の、地域密着と他クラブとの交流を挙げております。本日はまさにその他クラブとの交流に当たりまして他クラブの皆さんとお会いでき大変喜んでおります。またガバナーにはお忙しい中、ありがとうございます。

地域密着の例では、長久手市民祭りというのがありまして毎年 11 月に市役所の前の広場で行われ、いろんなブースがありますのでロータリーもブースを出しまして去年は会員の中に障害者施設をやっている人がいます。そこで作った小松菜をトラックで運び込んで一束 100 円で皆で大声を出して汗をかいて売りましてその後、長久手のこども食堂に寄付しました。地元の人たちにロータリーという名を知ってもらおうとアンケートを出したのですが、半分の方がロータリーは知らない。あと半分の方は名前は聞いていても中身の活動は知らないということで今後の私たちの課題としましては、ロータリーとは何ぞやということを知ってもらいたいと思います。今期は恵まれない子供たちの施設にお弁当とかを持って行ったり、既に会員の中にお世話をしているという話を聞いて感動しましたのでロータリークラブとしてもそういう恵まれない子供たちへのサポートをやりたいなと考えております。

また交換留学生として 7 月末にノルウェイからマリーちゃんという 17 歳の女子高生を一年間、3,4 ヶ所のホストファミリーおよび会員全員で見守って受け入れています。スマホのラインのアプリでグループを作って彼女の動向を共有できるようにしています。マリーちゃんは富士山の登頂したみたいですが、こうして会員全員で責任もってお世話をしております。他クラブとの交流ですが、このように瀬戸さん、瀬戸北さん、尾張旭さんとは親戚のようなもので長久手は末っ子のようなものですが、今後共ご指導ご鞭撻をどうぞ宜しくお願い致します。

■ニコボックス委員会■

- ・本日はガバナー公式訪問でよろしくお願ひします。4RC のより緊密な関係が築けると良いと 中川清子 思います。
- ・ガバナー伊藤靖祐様、地区幹事南村朋幸様本日はどうぞ宜しくお願ひします。 伊藤 真
- ・ 丹羽司一 ・ 富田盛義 ・ 伊藤広治 ・ 日野典子 ・ 山田文明 ・ 近藤鋭雄 ・ 大橋良宣

<幹事報告>

- ① 次週例会 9/17(火)同週祝日振替休会になります。次回例会は青少年交換留学生歓迎会になります。
時間 18:30～ 場所は木曽路東名店になります。よろしくお願ひいたします。

<卓 話>



皆さんこんにちは。ガバナーを仰せつかっている伊藤靖祐でございます。江南 RC の所属です。今日は緒先輩方のいらっしやる中で卓話をさせていただきます。3クラブの緒先輩方には先ほど懇談会でもお世話になりましたが、私自身がご指導を頂きました。そういった意味で今日は感謝を込めて一生懸命お話させて頂きたいと思います。まずサンディエゴでのガバナー研修でのビデオを皆さんに見て頂きたいと思います。

私は 1959 年生まれの 59 歳です。江南 RC から福田清成ガバナーを輩出した 2001 年に入会しました。

今年度の RI 会長テーマについては山田ガバナー補佐が既にしっかり説明させて頂いていると思いますが、私からも簡単な説明をさせていただきます。昨年度は「インスピレーションになろう」という大変わかりにくいテーマでした。過去を見ると英語と日本語訳に疑問を感じるものもありましたが、今年度のテーマ「ROTARY CONNECTS THE WORLD～ロータリーは世界をつなぐ」は大変わかりやすく、翻訳もしやすいテーマです。

内容も先ほどのビデオでご覧いただいた通り、「ロータリーは世界とつながっている、そしてそのつながりはロータリーならでのことで、だからこそ価値があるのだ」とマローニー会長は説明しています。

マローニー会長の講演の中での一番のキーワードは

- ① Connect つながる
- ② Transform 変革する …オバマ前大統領は「Change」という言葉を使いましたが、マローニー会長「Transform」を選ばれました。どちらにしても、ロータリーはこれから形を変えていこうということです。
- ③ Inspire 鼓舞する …これは日本企業でもよく使っているワードです。有名などころでは日立さんが「Inspire The Next」というスローガン使っています。
- ④ Impact インパクト 衝撃を与えよう
- ⑤ Together 一緒に …こちらは私が一番好きな言葉です。皆で一緒にやろうじゃないか、ということこそがロータリーの価値なのです。

この5つを頭の中に入れておくとロータリーの向かっている方向がよく判ると思います。

このような RI 会長方針を踏まえて、私はガバナー方針を「グローバルに考え、地域社会とつながり、ロータリーを成長させよう」としました。

「ロータリーを成長させよう」という目標は大変難しいことですが、令和になった今、「ポスト平成のクラブ」を各クラブがデザインして欲しいと思っています。ただ、当然 180 人いるクラブと 20 人のクラブでは考え方もやることも違ってきます。そういった意味も含め各クラブそれぞれの考えが大事だと思っています。グローバルスタンダードという言葉は日本では 1980 年代、40 年前頃から使っています。日本は世界とつながっていて実際に豊かですが、実は日本が世界銀行からの借金を返し終ったのはバブルの弾けた 1992 年でそんなに昔のことではありません。そんな日本にこれほどロータリーが広まったのは、戦後の日本人がグローバルに考えようというロータリーに憧れたからではないかと私は思っています。

これらに基づき、各クラブでグローバルに考え、デザインしていただきたい。是非これを実践していただきたいと思っています。

さて、ではどう成長させるのか？ その前に「危機感を持って下さい」という警鐘としてこちらをご覧ください。これは日本の人口ピラミッドで4年前の統計です。70から75の所が団塊世代で、そのジュニアが45歳前後です。各RCの平均年齢が62歳くらいです。10年後、20年後はどうなっているのか？ どうなってしまうのか？ ということで会員増強、クラブの成長もこの人口構成がベースです。日本経済では輸出をやっていない限りマーケットは縮小していくわけです。

人口の半分は女性です。是非女性会員の増強に努めて下さい。ではどうやって増やしていくのか？ 多様性と柔軟性を使うしかありません。

ロータリーの中核的価値観をベースに知的多様性と革新的柔軟性を取り入れてクラブを変えていって下さい。クラブを変えることによって皆さんのクラブを強化する。そして成長していく。

何を変えて成長につなげていくのか？ 変革するといっても変えてはいけないものがあります。

ロータリーの中核的価値観、これがロータリーの基本でこれを忘れてしまうとダメで、これを行動的に表すのが「ビジョン声明」です。これを具体的に展開していくのが「戦略計画」です。それからロータリーの指針＝ロータリー章典です。

ロータリーの根幹は、中核的価値観で以下の5つです。

① 親睦

② 高潔性 …職業奉仕、4つのテスト、禁酒法の時代のシカゴで実際にあった事件を基に作られたものです。買収によって殺人罪の女性を無罪にしてしまうという事例にポール・ハリスは怒って職業上の高潔性訴え、これを忘れるとロータリーではなくなってしまう。職業奉仕の中にそのエッセンスが入っています。

③ 多様性 …皆で一緒にやっぺいこうという「ビジョン声明」です。

④ 奉仕

⑤ リーダーシップ

次にRI 戦略計画：4つの優先事項はこちらです。

① より大きなインパクトをもたらす。

② 参加者の基盤を広げる。

③ 参加者の積極的なかわりを促す。

④ 適応力を高める

①としてはまず「ポリオの撲滅」ですが、今年から「根絶」に変わりました。これを一生懸命やって世界的にインパクトを与えることを目指しています。ロータリーが資金をつぎ込んでポリオを撲滅することが出来れば、それは素晴らしいことであり、世界に大きなインパクトを与えることができます。もちろん裾野である各RCの力があってこそ達成できることです。

「② 基盤を広げる」では会員増強、会員の基盤と奉仕をする人、参加者の基盤を広げて行こうという5大奉仕の1つで、会員増強は奉仕をする人を増やすことであり、私たちの最大の奉仕です。

「③ 積極的な関わりあい」で人脈を広げていきましょう。

最後に「④ 適応力を高めていこう」は、ダーウィンの進化論の通り、生き残った適応力のある生物のように組織として生き残っていくためにはロータリーも適応力を持たなければなりません。

ロータリーを成長させるためには「不易・流行」、何を変えずに何を変えていくのか？ 中核的価値、4つのテスト、ロータリーの目的、戦略計画。変えてよいこと、変えてはいけないことのキーワードは知的多様性と革新的柔軟性です。革新的でないとは変わらない。これは日銀のマイナス金利同様です。

しかし、変えていこうとしても皆さんがついてこない。どうしてついて来ないのか、恐らくはビジョンがしっかり伝わらないからです。会社もそうです。トップのビジョンが伝われば変わります。RCはリーダーシップの取れる人間を養成することと書いてあります。

変わって行かないのは変化へのビジョンが明確に伝わっていない。変化を受け入れるスキルが無い。見返りが無い。リソース(人材、情報、資料等)が提供されていない。明確な行動計画が無いと変化は難しいということです。単にこうしようでは誰もついてこないわけです。そして柔軟性を取り入れること。

例会は月に2回以上となり、江南でも今は月3回の例会です。ただ、反対に例会を厳しく6回にすることもできますのでそれは各クラブでデザインして下さいということです。

またメーキャップ制度の変更があり、前は2週間以内、その前は4週間以内かと思ったら今度は同一年度内となり、革新的です。クラブ細則を修正するという柔軟性をもってクラブを変えていって頂きたいと思えます。

地区の活動方針は、以下の5つです。

- ① クラブ戦略委員会で例会と奉仕の在り方を見直す。
- ② 会員増強と退会防止。
- ③ ポリオ撲滅への貢献。
- ④ ロータリー賞への挑戦。
- ⑤ 国際大会ハワイ・ホノルルへの参加

これらを皆さんも一緒にやっていただきたい。

クラブを成長させるために、手続要覧にある「ロータリーの目的」の達成を目指してください。リーダーシップのある人を育成していくのが「ロータリーの目的」であり、ぜひ皆さん一丸となって取り組んでいただきたいと思えます。

若い人を入会させ、スキルをあげて、10年後も20年後も輝けるロータリークラブでありますよう、お願い申し上げます、私の今日の卓話とさせていただきます。

最後になりましたが、世界大会はハワイのホノルルにて開催されます。ガバナーナイトは6月6日(土)です。初めての試みとして、ホノルルカントリーを借り切ってゴルフコンペを行います。皆様奮ってご参加をお願いします。以上今日はありがとうございました。

ガバナー公式訪問
せとしんエンゼルホールにて
2019. 9. 11



10月1日(火)	10月13日(日)	10月15日(火)	10月22日(火)
クラブフォーラム	WFF (ワールドフードふれ愛フェスタ)	夜例会 入会式・クラブフォーラム	祝日休会 (即位礼正殿の儀)
(トヨタ博物館)	エンゼル広場・エディオン広場	(未定)	